

平成 21 年 9 月 3 日
J S P S ロンドン

リサーチ・カウンスル研究グラントの 2008 年度採択率が前年度を下回る

9 月 3 日付けの「Times Higher Education」紙によると、各リサーチ・カウンスル(研究会議)から交付される研究グラント(助成金)のピア・レビューによる 2008 年度(2008-09)採択率が前年度に比べて下がったと報じられた。

同紙がまとめた集計結果として、6 つのリサーチ・カウンスル(※)の合計による 2008 年度採択率が、申請件数増加等の影響により 23%となり、2007 年度(2007-08)の採択率(28%)に比べ低下した。

また、同紙は 2008 年度の大学別研究グラント採択件数による上位 20 校と下位 10 校を発表。うち上位 3 校は、1 位 ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(174 件)、2 位 ケンブリッジ大学(162 件)、3 位 オックスフォード大学(153 件)という結果になり、同紙の集計上では、今回初めて「オックス・ブリッジ」(オックスフォード大とケンブリッジ大)以外の大学が 1 位の座に着いたとされている。

(※)今回集計対象となった 6 つのリサーチ・カウンスル(研究会議)は以下のとおり。

- 1) バイオテクノロジー・生物科学研究会議 (BBSRC: Biotechnology and Biological Sciences Research Council)
- 2) 自然環境研究会議 (NERC: Natural Environment Research Council)
- 3) 経済社会研究会議 (ESRC: Economical and Social Research Council)
- 4) 医学研究会議 (MRC: Medical Research Council)
- 5) 芸術・人文科学研究会議 (AHRC: Arts and Humanities Research Council)
- 6) 工学・物理科学研究会議 (EPSRC: Engineering and Physical Sciences Research Council)

なお、科学技術施設会議(STFC: Science and Technology Facilities Council)の採択結果データが得られなかったため、今回上記 6 つの研究会議の結果を集計したとされている。

【Times Higher Education 記事】

3 September 2009

Peer-review system threat as research grants nosedive

<http://www.timeshighereducation.co.uk/story.asp?sectioncode=26&storycode=407989&c=2>

←リサーチ・カウンスル全体の研究グラント採択率低下について記載。

3 September 2009

Fewer grants means fight for prize is tougher

<http://www.timeshighereducation.co.uk/story.asp?storycode=407995>

←大学別の研究グラント採択件数等について記載。

(了)